
2024年度

総合型選抜要項

目 次

2024年度 京都女子大学入学者受入れの方針	1
総合型選抜の流れ	4
出願について	4
募集人員および選考方法・内容等	6
合格発表について	10
合否結果照会方法	10
入学手続について	10
個人情報の取り扱いについて	11
インターネット出願について	12
会場案内図	13

2024年度 京都女子大学入学者受入れの方針

京都女子大学 入学者受入れの方針

京都女子大学は、建学の精神である親鸞聖人の体した仏教精神を基調とし、単に知識や技能の修得に止まらず、時代・社会がいかに変わろうとも人間としての真の姿を求めていく敬虔な姿勢の醸成をその根底に置き、いのちの尊厳に目覚め、人々の福祉に貢献しうる女性を育成することを教育理念としています。

このような教育理念のもと、本学では各学部の学科ごとに独自の入学者受入れの方針を掲げ、多様な入試制度を実施し、それぞれ主体的に学ぶ意欲のある学生を求めています。

文学部 入学者受入れの方針

日本文化の中心であり続ける京都の地において、語学・文学、歴史学に関する大学教育によって大きく成長し、京都女子大学「学位授与の方針」に定めた能力を修得するための基礎的学力・素養・態度を身につけた学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、文学部各学科の「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

国文学科 入学者受入れの方針

文学部「入学者受入れの方針」のもと、国文学と国語学とについて、国文学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 国語と国文学とに強い興味と関心とを抱き、国語や国文学、日本文化が好きで、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 国語、国文学、日本文化、日本歴史にとどまらず、アジアをはじめとする諸外国の文学・文化・歴史に関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

英語文化コミュニケーション学科 入学者受入れの方針

文学部「入学者受入れの方針」のもと、英文学と英語学とについて、英語文化コミュニケーション科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 世界で広く用いられている英語と広義の英文学とに強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 英語学、英文学にとどまらず、特にヨーロッパ・アメリカを中心とした地域の文学・文化・歴史に関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

史学科 入学者受入れの方針

文学部「入学者受入れの方針」のもと、歴史学（日本史学、東洋史学、西洋史学）について、史学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 歴史（日本史、東洋史、西洋史）に強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 日本史、東洋史、西洋史にとどまらず、世界の政治や経済、歴史・文化に関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

発達教育学部 入学者受入れの方針

日本文化の中心であり続ける京都の地において、人間の発達と教育に関する大学教育によって大きく成長し、京都女子大学「学位授与の方針」に定めた能力を修得するための基礎的学力・素養・態度を身につけた学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、教育学科の「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

教育学科 入学者受入れの方針

発達教育学部「入学者受入れの方針」のもと、教育学について、教育学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 子どもから大人までの学びと育ちに強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 社会における多様な問題に関心を持ち、幅広い経験を通して学ぶ意欲も必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて教育現場や社会に貢献する意欲も必要となります。

心理共生学科 入学者受入れの方針

「心理共生学科 学位授与の方針」「心理共生学科 教育課程編成・実施の方針」に基づく教育を受けるため、「京都女子大学 入学者受入れの方針」のもと、次に掲げる基礎的学力・素養・意欲等を備えた学生を求めます。入学前には、心理共生学科の「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識を確かなものとしておいてください。

- ① 専門教育と関連した基礎的な教科の学びを身につけている。
- ② 得られた知識や情報を基にして、論理的・多角的に考え、その結果を活用していくことに興味がある。
- ③ 他者と十分なコミュニケーションを図り、互いに協力しながら課題に取り組んでいく姿勢がある。
- ④ 心理学、社会福祉学、養護・保健学と社会のつながりに対する関心を持っており、主体的に大学での学びに取り組み、そこで修得した能力を社会で活かしたいという意欲がある。
- ⑤ 自ら主体的に学び、各分野で創造的役割を果たす人間へと成長していこうとする意志を持っている。

家政学部 入学者受入れの方針

日本文化の中心であり続ける京都の地において、家政学に関する大学教育によって大きく成長し、京都女子大学「学位授与の方針」に定めた能力を修得するための基礎的学力・素養・態度を身につけた学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、家政学部各学科の「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

食物栄養学科 入学者受入れの方針

家政学部「入学者受入れの方針」のもと、食物栄養学について、食物栄養学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 食・栄養・健康に強い興味と関心とをもち、関連する教科の学びを実質的に修得できている、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 食・栄養・健康にとどまらず、社会に関心とをもち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 生物と化学に関する基本的な知識も必要です。
- ④ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ⑤ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

生活造形学科 入学者受入れの方針

家政学部「入学者受入れの方針」のもと、生活造形学（造形意匠〈デザイン〉学、アパレル造形学、空間造形学）について、生活造形学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 生活造形（造形意匠〈デザイン〉、アパレル造形、空間造形）に対する強い関心とをもち、関連する教科の学びを実質的に修得できている、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 生活造形にとどまらず、人間の生活や社会に関心とをもち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

現代社会学部 入学者受入れの方針

日本文化の中心であり続ける京都の地において、現代社会に関する大学教育によって大きく成長し、京都女子大学「学位授与の方針」に定めた能力を修得するための基礎的学力・素養・態度を身につけた学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、現代社会学部の「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

現代社会学科 入学者受入れの方針

現代社会学部「入学者受入れの方針」のもと、現代社会について、現代社会学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 現代社会に対する強い関心と人の心について考える力とをもち、関連する教科の学びを実質的に修得できている、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 現代社会にとどまらず、社会全般に関心とをもち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ リベラルアーツの理念を踏まえ、現代社会を多面的・多角的に分析・理解する能力も必要です。
- ④ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ⑤ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

法学部 入学者受入れの方針

日本文化の中心であり続ける京都の地において、法学や政治学等の大学教育によって大きく成長し、京都女子大学「学位授与の方針」に定めた能力を修得するための基礎的学力・素養・態度を身につけた学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、法学科の「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

法学科 入学者受入れの方針

法学部「入学者受入れの方針」のもと、法学や政治学等に関して、法学部法学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 法学や政治学等に強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できている、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
※自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 法学や政治学等の分野の問題について関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 国内外の社会情勢や多様な問題に関心があり、法学や政治学等の分野で学んだことを活かしてそれらに取り組む意欲があることが必要です。
- ④ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ⑤ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

データサイエンス学科 入学者受入れの方針

「データサイエンス学科 学位授与の方針」「データサイエンス学科 教育課程編成・実施の方針」に基づく教育を受けるため、「京都女子大学 入学者受け入れの方針」のもと、次に掲げる基礎的学力、素養、意欲等を備えた学生を求めます。入学前には、データサイエンス学科の「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識を確かなものとしておいてください。

- ① 専門教育と関連した基礎的な教科（特に数学）の学びを身につけている。
- ② 得られた知識や情報を基にして、論理的・多角的に考え、その結果を活用していくことに関心がある。
- ③ 他者と十分なコミュニケーションを図り、互いに協力しながら課題に取り組んでいく姿勢がある。
- ④ データと社会とのつながりに対する関心を持っており、主体的に大学での学びに取り組み、そこで修得した能力を社会で活かしたいという意欲がある。
- ⑤ 自ら主体的に学び、各分野で創造的役割を果たす人間へと成長していこうとする意志を持っている。

総合型選抜の流れ

2023年

9月14日～
10月2日

エントリー期間

インターネット出願

10月14日

試験日

各学科の選考方法等の詳細は
P.6～をご確認ください

11月1日

合格発表

合格発表は、当日の午後1時
から本学ホームページで行い
ます。

11月2日～
13日

第1次入学手続期間

2024年

1月4日～
18日

第2次入学手続期間

2月～3月

入学準備

合格者に対しては、学科ごとに、
入学前課題があります。なお、
入学前課題では経費を必要とす
る課題もありますのでご留意く
ださい。入学前課題の詳細は、
合格者にお知らせする予定です。

4月

入学式

出願について

出願資格

京都女子大学で学びたい意思を明確に持ち、合格した場合は本学への入学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当する女子。

- 1 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び2024年3月卒業見込の者。
- 2 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び2024年3月修了見込の者。
- 3 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2024年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ④文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び2024年3月31日までに合格見込の者。
 - ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの。

(※)上記出願資格第3号⑥に該当すると思われる者は、2023年8月23日(水)〈必着〉までに必ず「個別の入学資格審査」の申請を行ってください。

(申請書様式が必要な場合は、必ず事前に入試広報課にご連絡ください。)

注意 本入試は専願制の入学試験です。合格した場合は所定の期間内に手続きを終え、必ず京都女子大学に入学することが、出願の条件になります。

入試日程

出願期間(※)	試験日	合格発表日
2023年 9月14日(木)～10月2日(月)	2023年 10月14日(土) 10時～(集合9時30分)	2023年 11月1日(水)

(※)インターネット出願のみ

入学検定料の入金期限はインターネット出願をした翌日。ただし、出願期間最終日にインターネット出願をした場合は当日。出願書類の郵送期限は入学検定料を入金した翌日(消印有効)。ただし、出願期間最終日に入学検定料を入金した場合は当日(消印有効)。

インターネット出願の詳細はP.12をご確認ください。

出願書類・入学検定料

出 願 書 類	<p>(1) 出願確認票 (出願情報をインターネット出願したのち、出願確認票を印刷してください。)</p> <p>(2) 調査書 (文部科学省所定の様式により、出願前3ヶ月以内に作成し、厳封されたもの)</p> <p>(3) エントリーシート [本学所定の用紙。本人自筆(鉛筆書きは不可)]</p> <p>(4) 音楽実技に関する提出用紙 <発達教育学部教育学科C方式出願者のみ> 音楽実技の選択内容(課題曲・自由曲についての詳細)を回答してください。 ※自由曲としてⅡ声楽またはⅢ管楽器を選択する場合は、演奏楽譜のコピー(B4横見開き)を出願書類とともに送付してください。</p> <p>(5) 提出課題 <家政学部生活造形学科出願者のみ> 高校在籍中に製作した自分の作品の写真をA4サイズの紙2枚以上・5枚以下にまとめる。各用紙のタテ上部3センチ分は余白をつくり、そのスペースの左箇所 に自分の名前を記入すること。グループで制作したものは、自分の関わった部分 を明記すること。 <現代社会学部現代社会学科出願者のみ> 高校までの学習や活動における主体的取り組みの成果について〔600字程度〕(指 定用紙) <法学部法学科出願者のみ> 大学入学時までの活動目標と計画について〔1,200字程度〕(指定用紙)</p> <p>(6) 英語外部試験のスコアを証明する書類の写し <文学部英語文化コミュニケーション学科A方式出願者のみ> 2021年4月以降に受験されたものが有効です。対象となる資格については、P.6 を確認して下さい。</p>
入学検定料	35,000円
備 考	高等学校の調査書が発行されない場合は、大学受験資格を証明する書類をご提出ください。

受験票について

- 受験票につきましては、出願(エントリー)期間締め切り後、一斉に発送します。発送は10月6日を予定しております。
- 受験票には受験番号、志望学科、氏名が記載されています。インターネット出願した内容と相違している場合は、ただちに入試広報課までお問い合わせください。ただし、氏名、住所の文字の取り扱いについては、電算処理上、常用漢字(JIS第1・第2水準まで)を使用しています。それ以外の特殊な文字については、常用漢字(またはカタカナ)に置き換える場合があります。
※入学の際には、正しい文字で再登録させていただきます。
- 試験当日は必ず受験票を携帯してください。受験票を紛失したり、未着の場合は再発行します。試験当日、試験場係員に申し出てください。

募集人員および選考方法・内容等

学部学科	募集人員*	方式	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
文学部 国文学科	10名	A方式	書類審査	100点	<ul style="list-style-type: none"> ・高校での学修成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 ・資格については、国語学・国文学に関わるものを評価対象とする（例えば、漢字検定、英語検定など）。
			講義及び講義テーマについての小論文	100点	<ul style="list-style-type: none"> ・講義内容を正確に理解できる能力。 ・講義内容から問題点を抽出できる能力。 ・自己の意見を、正しい日本語表現や文章構成によって、的確に文章で表現できる能力。
		B方式	書類審査	50点	<ul style="list-style-type: none"> ・高校での学修成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 ・資格については、国語学・国文学に関わるものを評価対象とする（例えば、漢字検定、英語検定など）。
			筆記試験	100点	漢字、ことわざ、文法、文学史などについての基礎的学力。
			面接	50点	<ul style="list-style-type: none"> ・質問内容を理解し、自己の意見を正確な言葉でわかりやすく説明する能力。 ・必要に応じて自己の意見を、発展・修正できる能力。
英語文化コミュニケーション学科	10名	A方式	書類審査	100点	<ul style="list-style-type: none"> ・エントリーシートの記載事項、特に英語の外部試験スコアを評価する。 ・英語の外部試験は、2021年4月以降に受験したものを評価対象とする。 ・評価対象の英語外部試験は、CEFRのB1レベル以上とし、以下に示されるとおりである。 ケンブリッジ英語検定（140点以上） 実用英語技能検定2級以上（1950点以上） GTEC（930点以上） IELTS™（4.0点以上） TEAP（225点以上） TEAP CBT（420点以上） TOEFL® iBT（42点以上） TOEIC® Tests（L&R 550点以上かつS&W 240点以上）
			面接（英語）	100点	・英語による総合的なコミュニケーション能力。
		B方式	書類審査	50点	<ul style="list-style-type: none"> ・エントリーシートの記載事項、特に「志望理由」を評価対象とする。 ・志望理由を具体的・論理的に説明できる能力。 ・志望理由の妥当性。
			英語によるプレゼンテーション・質疑応答	150点	<ul style="list-style-type: none"> ・英語によるプレゼンテーション（5分程度）の内容と構成。 ・内容の具体性と論理性。 ・英語の表現力。
		C方式	書類審査	50点	<ul style="list-style-type: none"> ・エントリーシートの記載事項、特に「志望理由」を評価対象とする。 ・志望理由を具体的・論理的に説明できる能力。 ・志望理由の妥当性。
			小論文	50点	<ul style="list-style-type: none"> ・指定されたテーマについて800字程度で書かれた小論文を評価対象とする。 ・指定されたテーマについて正確に理解し分析できる能力。 ・800字程度の日本語で自己の考えや意見を具体的・論理的に表現できる能力。
			面接（英語）	100点	・英語による総合的なコミュニケーション能力。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

学部学科	募集人員*	方式	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
文学部 史学科	11名	A方式	書類審査	50点	<ul style="list-style-type: none"> 高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 エントリーシートでは、史学科で学びたいことが具体的で明確に記載されているかを評価のポイントとする。
			小論文	150点	<ul style="list-style-type: none"> 歴史に関する文章を読んだうえで小論文を書く。それにより、日本史あるいは世界史を中心とする基礎学力、思考力、表現力をみる。
		B方式	書類審査	50点	<ul style="list-style-type: none"> 高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 エントリーシートでは、史学科で学びたいことが具体的で明確に記載されているかを評価のポイントとする。
			小論文	50点	<ul style="list-style-type: none"> 歴史に関する文章を読んだうえで小論文を書く。それにより、日本史あるいは世界史を中心とする基礎学力、思考力、表現力をみる。
			面接	100点	<ul style="list-style-type: none"> エントリーシート等に基づき、歴史学への興味、関心について、自己の意見を論理的かつ具体的に説明できる能力を評価する。 面接者からの質問に対して適切な応答ができるかをみる。
発達教育学部 教育学科	17名	A方式	書類審査	50点	<ul style="list-style-type: none"> 高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得・受賞歴等を含む）を総合的に評価する。
小論文			50点	<ul style="list-style-type: none"> 教育の現代的な課題についての理解力、思考力、表現力について評価する。 	
グループディスカッション			100点	<ul style="list-style-type: none"> 教育に関連したグループディスカッションを通して表現力や積極性、協調性や協働性を評価する。 	
B方式		書類審査	50点	<ul style="list-style-type: none"> 高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得・受賞歴等を含む）を総合的に評価する。 	
		小論文	100点	<ul style="list-style-type: none"> 教育の現代的な課題についての理解力、思考力、表現力について評価する。 	
		面接	50点	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから大人までの学びと育ちに関する興味関心やコミュニケーション能力を評価する。（エントリーシートに関する自己アピールを含む） 	
C方式		書類審査	50点	<ul style="list-style-type: none"> 高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得・受賞歴等を含む）を総合的に評価する。 	
		音楽実技	100点	※P. 9参照	
	面接	50点	<ul style="list-style-type: none"> 自己の考えを論理的に表現・説明する能力及びコミュニケーション能力を評価する。 		
心理共生学部 心理共生学科	13名	A方式	書類審査	50点	<ul style="list-style-type: none"> 高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
小論文			100点	<ul style="list-style-type: none"> 実験データ等の科学的な内容および心理社会的な事象に関する文章を読み、指定された問いに対して論述する。それにより思考力・表現力を評価する。 	
グループ面接			50点	<ul style="list-style-type: none"> 心理学、社会福祉学、養護・保健学のいずれかに関する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する。 	
B方式		書類審査	100点	<ul style="list-style-type: none"> 高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）およびエントリーシートについて総合的に評価する。 	
		小論文	50点	<ul style="list-style-type: none"> 実験データ等の科学的な内容および心理社会的な事象に関する文章を読み、指定された問いに対して論述する。それにより思考力・表現力を評価する。 	
		個人面接	50点	<ul style="list-style-type: none"> 心理学、社会福祉学、養護・保健学のいずれかに関する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する（エントリーシートの自己アピールを含む）。 	

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

学部学科		募集人員*	選考方法		配点	選考内容（評価のポイント）
家政学部	食物栄養学科	7名	書類審査		20点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
			食物栄養に関する記述式テスト		80点	・食物・栄養に関する基礎的な記述式のテスト。 ・テスト問題は「フードデザイン」の教科書を中心に 出題し、解答は記述式とする。これにより思考力、 判断力、表現力を評価する。
			面接		100点	・学科への適性、積極性、意欲などを評価する。
	生活造形学科	7名	書類審査		30点	・高校での学業成績、課外活動、エントリーシート （資格取得等を含む）を総合的に判断する。 ・提出された作品の内容を精査する。
			デッサン		30点	・与えられたモチーフを的確に配置し、描写、表現する 力を評価する。
			構想表現		30点	・与えられた課題を解釈する思考力や発想力、それを イラストと文章で説明する表現力を評価する。
			グループ面接		10点	・学科への適性、積極性、意欲などを評価する。
学部学科		募集人員*	方式	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
現代社会学部	現代社会学科	20名	A方式	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・高校での主体的取り組みの成果を出願時に提出された課題等を通じて評価する。
				小論文	100点	・現代社会の諸問題を論理的に理解する能力、及び自己の見解を表現する能力を評価する。
				面接	50点	・社会の諸課題に取り組む意欲と、質問に対して論理的に回答できるかどうかを評価する。
			B方式	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・高校での主体的取り組みの成果を出願時に提出された課題等を通じて評価する。
				プレゼンテーション・ 質疑応答 ※P.9参照	150点	・現代社会の諸問題を論理的に理解する能力、及び自己の見解を表現する能力を評価する。 ・社会の諸課題に取り組む意欲と、質問に対して論理的に回答できるかどうかを評価する。
学部学科		募集人員*	選考方法		配点	選考内容（評価のポイント）
法学部	法学科	5名	書類審査		40点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）と課題を総合的に評価する。評価対象となる資格は、以下のうち、いずれか一つのみである。 (a) 英語検定（2級以上）、TOEIC [®] Listening & Reading Test（550点以上）、TOEFL [®] iBT（42点以上）、GTEC（930点以上 [注]official score certificate）、IELTS [™] （4.0以上）、TEAP（225点以上）、TEAP CBT（420点以上） (b) 英語以外の外国語検定：ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語（各検定3級以上） (c) 漢字検定（2級以上） (d) ニュース検定（準2級以上） (e) 日商簿記検定（2級以上）
			筆記試験		60点	・読解力と思考力および文章表現力を評価する。
			集団面接（討論）		100点	・他者の意見の理解力と応答力、口頭での表現力を評価する。
学部学科		募集人員*	選考方法		配点	選考内容（評価のポイント）
データサイエンス学部	データサイエンス学科	6名	書類審査		50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
			小論文		50点	・グラフやデータを含む資料から読み取れることを問う出題をし、その解答から論理的な思考力・表現力を評価する。
			面接		100点	・データサイエンスに関する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

【発達教育学部教育学科C方式 音楽実技について】

課題曲と自由曲の計2曲を演奏すること

	実技種類	選考方法	配点
課題曲	ピアノ	〔課題曲〕1曲 ツェルニー《40番練習曲》、あるいはJ.S.バッハ《3声シンフォニア》のいずれかより選択した、任意の1曲。(暗譜)	30点

〔自由曲〕1曲（Ⅰ～Ⅲより1つ選択すること）

	実技種類	選考方法	配点
Ⅰ	ピアノ	ピアノ演奏（5分程度の自由曲、暗譜）	70点
Ⅱ	声楽	声楽演奏（3分程度の自由曲、暗譜）	
Ⅲ	管楽器	管楽器演奏（5分程度の自由曲、暗譜の必要なし）	

選考内容（評価のポイント）

実技内容に応じて、以下の点を評価する。

- ・すべての実技において楽譜を正しく理解し、適切な解釈のもとで、豊かな表現力が備わっているかを評価する。
- ・ピアノではそれぞれの楽曲に記されている様々な記号の意味を正しく理解し、自分の出している音をよく聴きながら、的確なタッチと美しい響きで表情豊かに演奏できているかどうかを評価する。
- ・声楽では歌詞の内容を適切な解釈のもとで、楽曲の意味内容に適した表情で表現し、各言語を正確な発音で歌唱しているかを評価する。
- ・管楽器では、楽譜の適切な理解（アーティキュレーション、ダイナミクス、リズムなど）、音程の正確さ、音色の美しさ、表現の豊かさを評価する。

〈出願時の注意事項〉

1. 音楽実技試験は本学（音楽棟）で行います。
2. 自由曲として声楽または管楽器を選択する場合は、演奏楽譜のコピー（B4横見開き）を出願書類とともに送付してください。なお、声楽には伴奏がつきますが、管楽器にはつきません。

〈受験当日の注意事項〉

1. ピアノは反復を省略して演奏してください。声楽と管楽器は反復を含んでもかまいません。
2. 声楽曲は全て原語で歌ってください。
3. 試験前日、当日ともに練習の時間は設けていませんが、試験当日に短時間の発声、ピアノ・管楽器の音出しができます。ただし、集合時間に間に合わない場合は、音出しの時間はありません。
4. 試験会場では、お弁当等の販売はいたしておりません。終了時間が未定ですので、念のため昼食を持参してください。

【現代社会学部現代社会学科B方式 プレゼンテーションについて】

- ・プレゼンテーションの課題は、7月のオープンキャンパスの際の総合型選抜ガイダンスにて発表し、以降は収録動画を大学ホームページにてアーカイブ配信する予定です。
- ・配付したい資料がある方は、3部用意し、試験当日に持参してください。
- ・プレゼンテーション10分、質疑応答10～15分を予定しています。
- ・パワーポイント等のデータをスクリーンに投影してプレゼンテーションをする場合は10月12日（木）までに入試広報課（nyuushi@kyoto-wu.ac.jp）にデータを添付の上、提出してください（提出の際、メールの件名・ファイル名は「総合型選抜プレゼンデータ 氏名」としてください）。
なお、試験当日は、パワーポイント等のデータが保存されたUSBメモリーを持参してください。


合格発表について

合格発表
2023年11月1日(水)

合格発表は、当日の午後1時から本学ホームページで行います。

合否結果照会方法

照会は合格発表日を含め3日間確認できます。

京都女子大学ホームページのご案内	
試験当日の入試実施に関する情報も本学ホームページでご確認ください。本学ホームページについては、右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。	

注意事項

- (1) 欠席した場合や、不正行為等により失格となった場合は、合否結果の照会はできません。
- (2) 本学入試広報課に直接電話や電子メールでお問い合わせいただいても、合否結果はお伝えできません。
- (3) 電報や電子郵便による合否通知は取り扱っておりません。

入学手続について

入学手続時納付金の納入は全納方式と分納方式が選択できます。

全納方式 第一次入学手続期間に入学手続時納付金を全額納める方法。

分納方式 第一次入学手続期間に入学金のみを納め、第二次入学手続期間に入学金以外の入学手続時納付金を納める方法。

第一次入学手続期間

2023年11月2日(木)～11月13日(月)

入学手続時納付金を納入し、その他入学手続を完了してください（詳細は、合格者宛に送付する入学手続書類でご確認ください）。

第二次入学手続期間

2024年1月4日(木)～1月18日(木)

入学手続時納付金の納入で分納方式を選択した人は、学費等納付金を納入していただきます。全納方式を選択した人は第二次手続期間中に行う入学手続はありません。

※本入学試験は専願制の入学試験ですので、一旦納入された入学手続時納付金（入学金・授業料等）は理由の如何を問わず返還いたしません。

2024年度学費等納付金

(単位：円)

学部・学科		入学手続期間内に納入					授業料 (後期分)	初年度 納付金 (合計)	2・3回生時 納付金 (年額)	4回生 納付金 (年額)	
		入学金	授業料 (前期分)	実 験 実習料 (年額)	教 育 充実費 (年額)	育友会 会 費 (年額)					合 計
文 学 部	国 文 学 科	250,000	390,000		250,000	入会金 3,000	900,000	390,000	1,290,000	1,167,000	1,192,000
	英 語 文 化 コミュニケーション学科	250,000	400,000		250,000		910,000	400,000	1,310,000	1,187,000	1,212,000
	史 学 科	250,000	390,000		250,000		900,000	390,000	1,290,000	1,167,000	1,192,000
発達教育学部	教 育 学 科	250,000	450,000		250,000	会費年額 7,000	960,000	450,000	1,410,000	1,297,000	1,322,000
心理共生学部	心理共生学科	250,000	420,000		250,000		930,000	420,000	1,350,000	1,267,000	1,292,000
家 政 学 部	食物栄養学科	250,000	460,000	33,000	250,000	1,003,000	460,000	1,463,000	1,310,000	1,335,000	
	生活造形学科	250,000	450,000	25,000	250,000		985,000	450,000	1,435,000	1,282,000	1,307,000
現代社会学部	現代社会学科	250,000	400,000		250,000	910,000	400,000	1,310,000	1,187,000	1,212,000	
法 学 部	法 学 科	250,000	390,000		250,000	900,000	390,000	1,290,000	1,155,000	1,180,000	
データサイエンス 学 部	データサイエンス 学 科	250,000	450,000		250,000	960,000	450,000	1,410,000	1,277,000	1,302,000	

(注1) 2024年度入試における全納方式の入学手続時納付金は合計欄の金額、また分納方式第一次手続期間内の入学手続時納付金は入学金欄の金額、同じく第二次手続期間内の入学手続時納付金は合計欄から入学金欄の金額を控除した金額です。

(注2) 学費等納付金の額は、経済情勢の変動等により、在学中に変更することがあります。ただし、年度途中での改定は行いません。

(注3) 発達教育学部教育学科の学生のうち、中学校または高等学校教諭一種免許状（音楽）の所要資格を得ようとする者については、別途2・3・4年次に年間10万円（3年間合計30万円）程度の経費を徴収する予定です。

個人情報の取り扱いについて

1 個人情報の利用

- ① 出願確認票に記載された個人情報は、受験に関する問い合わせ、受験票の発送の他、入学者名簿の作成作業等にも一部利用します。
- ② 本学入学後に奨学金申請の申し出があった場合、その審査・判定資料として、本人の入学試験成績を利用する場合があります。
- ③ 上記の個人情報は、教育改善のための調査・研究や入試統計資料としても利用します。ただしこの場合、個人が特定できないように処理します。

2 個人情報に関する業務委託について

出願確認票記載事項のコンピュータ登録、受験票及び合格通知書の作成、入試統計資料の作成などの業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

インターネット出願について

24時間受付！

出願期間中24時間、インターネットを通じていつでも出願可能。

願書不要！

ホームページから学生募集要項を確認して出願できるので、願書の取り寄せが不要。

■インターネット出願の流れ

STEP 1 総合型選抜要項の確認

総合型選抜要項で入試制度を確認。



学生募集要項

STEP 2 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等及び受信可能なメールアドレスを用意してください。
調査書等必要書類は、インターネット出願をする前に、あらかじめご用意ください。



STEP 3 出願登録

インターネット出願サイトの画面に従って出願情報を入力。内容を確認してから送信してください。



STEP 4 入学検定料の支払い

納入期限(下記「入学検定料の納入について」参照)までにコンビニエンスストアでの払込やクレジットカード決済により、入学検定料をお支払いください。
※納入期限を過ぎてしまった場合は、入学検定料のお支払いができません。お手数ですが、もう一度STEP 3「出願登録」からやり直してください。



999 000 000

STEP 5 必要書類の印刷

入学検定料のお支払いが完了しましたら、必要書類が印刷できます。画面の指示に従って、「出願確認票」、「宛名ラベル」を印刷してください。
※ご家庭にプリンターがない場合は、学校などのパソコンからログインしていただき印刷してください。印刷が可能なコピー機を置いているコンビニエンスストアもございます。



STEP 6 必要書類の郵送

印刷した「宛名ラベル」を貼った市販の封筒の中に印刷した「出願確認票」、その他必要な調査書等を郵送してください。
※郵送には期限があります。(期限は下記「出願書類の郵送について」参照)



STEP 7 受験票の到着

受験票には受験番号、志望学科・専攻、氏名が記載されています。インターネット出願した内容と相違している場合は、ただちに入試広報課(075-531-7054)までお問い合わせください。



※受験票は、**出願締め切り後、一斉に発送します**。[発送予定日は10月6日を予定。]出願期間の早い段階で出願していても、受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。

入学検定料の納入について

入学検定料の**納入期限はインターネット出願をした翌日**までです。
ただし、出願期間最終日にインターネット出願をした場合は**当日**までです。

出願書類の郵送について

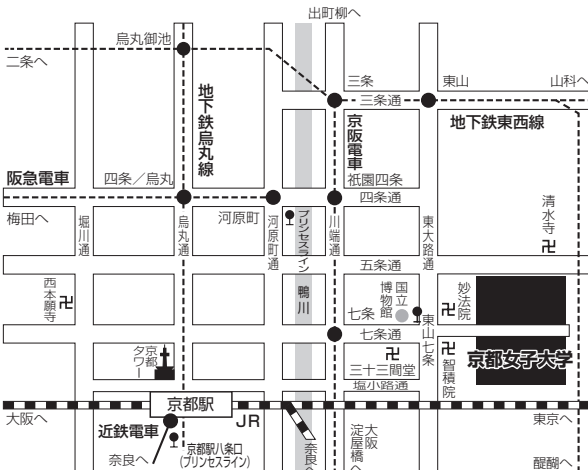
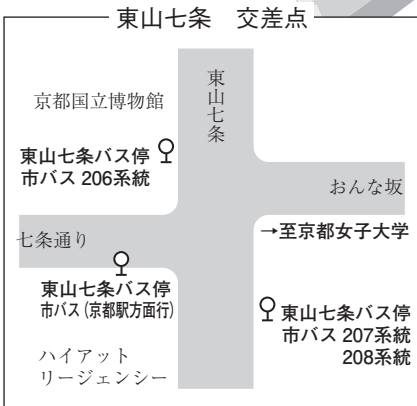
出願書類の**郵送期限は入学検定料を入金した翌日(消印有効)**。
ただし、出願期間最終日に入学検定料を入金した場合は**当日(消印有効)**ですので、ご注意ください。
調査書等必要書類は、インターネット出願をする前に、あらかじめご用意ください。

■インターネット出願に必要なもの

- ※インターネットに接続されたパソコンもしくはスマートフォン(タブレット)
- ※メールアドレス 出願・入学検定料振込後、Eメールで確認通知を行います。
- ※プリンター 出願確認票、宛名ラベルを印刷します。
- ※調査書等 郵送する必要があります。
- ※写真 上半身、脱帽、正面向きのもの。サイズは縦4cm×横3cmで3ヶ月以内に撮影されたもの。
- ※封筒 市販のもので角形2号封筒が望ましい。

会場案内図

試験場 京都女子大学校舎（京都市東山区今熊野北日吉町35番地）



本学への主な交通機関

■JR・近鉄「京都」駅より

市バス【206系統】または【208系統】で約10分、「東山七条」で下車、東へ徒歩5分
八条口よりプリンセスラインバスで約10分、「京都女子大学前」で下車

■阪急「京都河原町」駅より

1番出口から京阪「祇園四条」駅へ、京阪「七条」で下車、東へ徒歩15分
6番出口から市バス【207系統】で約15分、「東山七条」で下車、東へ徒歩5分
2番出口から河原町通を南へ約80m、プリンセスラインバスで約15分、「京都女子大学前」で下車

■京阪「七条」駅より

東へ徒歩15分
プリンセスラインバスで約5分、「京都女子大学前」で下車

京都女子大学 入試広報課

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35番地
TEL (075) 531 - 7054 (直通)
URL: <https://www.kyoto-wu.ac.jp/>